

みんなでスポーツを!

(財)福島県体育協会

〒960-8065 福島市杉妻町5番75号 福島県庁東分庁舎3号館
TEL024-521-7896 FAX024-521-7971

題字(財)福島県体育協会長 佐藤栄佐久

SPORTS FUKUSHIMA

第 **11** 号

2004.3



本県スポーツの 発展を願って



財団法人福島県体育協会専務理事
菅野正行

本協会は、本県スポーツにおける「競技力の向上」と「生涯スポーツの振興」を二大目標として掲げ、「スポーツふくしま」の確立を目指して、関係団体との連携を図りながら各種事業を展開しております。

10月に静岡県で開催された、第58回国民体育大会「NEW!!わかふじ国体」秋季大会には、本県から佐藤栄佐久会長を団長に、監督、選手、役員、383名が参加し、自転車競技の天皇杯獲得をはじめ、陸上競技、ウエイトリフティング、ボクシング、山岳、弓道、レスリング、テニスなど多くの競技での活躍があり、54種目で入賞を果たしました。冬季、夏季大会と合わせた男女総合成績においても、昨年の33位から23位へと大きく順位を上げ、目標であった10位台への返り咲きはならなかったものの、本県競技力向上への足がかりとして、次年度へつなげる成果を上げることができたものと考えております。

昨年の反省を十分に生かし、計画的に強化に取り組まれた各競技団体の皆様、そして、日ごろより頂点を目指して血の滲むような努力を積み重ねてこられた、監督、選手の皆様に厚くお礼申し上げます。

本協会といたしましても、一層の競技力向上を目指し、選手の育成や指導者の養成等の事業の充実はもとより、強化体制の整備としてジュニアからの一貫指導体制の確立に努めてまいります。

一方、生涯スポーツの振興につきましては、7月にあづま総合運動公園において「生涯スポーツキャンペーン2003」を開催し、自然の中でスポーツに親しむニュースポーツ体験教室や公開イベントを通して、多くの県民の皆様にスポーツの楽しさを強くアピー

ルできたものと考えております。

また、総合型地域スポーツクラブの育成を支援する広域スポーツセンター事業につきましては、うつくしま広域スポーツセンター、浜通り広域スポーツセンターに続き、今年度は、たまかわ文化体育館内に県中・県南地区を担当する中通り広域スポーツセンターを開設いたしました。16年度には会津地区に広域スポーツセンターを開設し、県内全域に渡っての支援を進めるとともに、今後も、多様化する県民のスポーツニーズに応えるため、誰もがいつでも、どこでも気軽にスポーツに親しむことができる環境整備に努めてまいります。

さらには、今年の9月に「日本スポーツマスターズ2004福島大会」が県内12市町村において開催されます。この大会は、競技志向の高い中・高齢者を対象としており、全国から往年の名選手をはじめ、多くの来県者のあることから、その準備を進めているところであります。会期中には、シンボルメンバーによるスポーツ教室も計画しており、また、多くの方々に参加いただける大会としてスポーツボランティアの活用なども積極的に行うこととしております。

これからも、本県選手が全国大会や国際大会等で活躍し、夢や感動を与えてくれるよう、また、多くの県民がスポーツに親しみ、明るく活力に満ちた生活が送られるよう、「競技力」と「生涯スポーツ」の両面から、本県スポーツの発展のために努力してまいります。関係の皆様の一層の御支援と御協力をお願い申し上げます。巻頭の言葉といたします。

目次

- | | |
|--|---|
| 1 活躍する福島県選手 | 12 指導者研修会及び全国表彰受賞者 |
| 2 巻頭言
目次 | 14 体育施設とスポーツ教室の紹介
「東風の台運動公園」
みんなでつくろう総合型
「勿来スポーツクラブ」 |
| 3 第58回国民体育大会成績概要 | 15 スポーツと健康「スポーツと体温」
INFORMATION |
| 6 第59回国民体育大会冬季大会成績概要 | 16 福島県県民スポーツ協会の会員紹介
編集後記 |
| 8 寄稿 優秀選手・優秀指導者 | |
| 9 平成15年度表彰式 | |
| 11 ニュースポーツ紹介「武術太極拳」
生涯スポーツ実践者紹介「3B体操」 | |

表紙：陸上競技 少年女子A400m 優勝 丹野選手 《写真提供：福島民報社》
弓道 成年男子近的 優勝 熊田選手 福地選手 小山選手 《写真提供：福島民友新聞社》
スキー 成年女子Aジャイアントスラローム 第4位 三星選手 《写真提供：福島民友新聞社》

第58回国民体育大会成績概要

1 参加状況

大会	区分	会期	開催地	団長	参加競技数	派遣人数			
						役員	監督等	選手	合計
冬季	スケート・アイスホッケー競技会	平成15年1月25日(土)～1月29日(水)	群馬県前橋市 高崎市・伊香保町	佐藤 憲保	2	14	5	35 (1)	54 (1)
	スキー競技会	平成15年2月22日(土)～2月25日(火)	北海道名寄市	大内 進	1 (1)	15	6 (13)	48 (3)	69 (16)
夏季	夏季大会	平成15年9月12日(金)～9月16日(火)	静岡県富士市 他	小松山 善継	7 (1)	18	23 (21)	107 (1)	148 (22)
秋季	秋季大会	平成15年10月25日(土)～10月30日(木)	静岡県袋井市 他	佐藤 栄佐久	28	19	52 (63)	312 (13)	383 (76)

1 参加競技数の()はバドミントンとビーチバレーで外数 2 派遣人数の()は競技団体派遣者数で外数

2 競技成績

大会	区分	天皇杯				皇后杯			
		競技得点	参加得点	得点合計	順位	競技得点	参加得点	得点合計	順位
冬季	冬季大会	30.0点	30点	60.0点	22位	16.0点	20点	36.0点	17位
夏季	スケート競技会	12.0点	10点	22.0点	22位	7.0点	10点	17.0点	15位
	アイスホッケー競技会	0.0点	10点	10.0点	11位	-	-	-	-
秋季	スキー競技会	18.0点	10点	28.0点	12位	9.0点	10点	19.0点	10位
夏季	夏季大会	146.0点	70点	216.0点	21位	88.0点	70点	158.0点	13位
秋季	秋季大会	378.0点	300点	678.0点	23位	110.0点	210点	320.0点	26位
	合計	554.0点	400点	954.0点	23位	214.0点	300点	514.0点	22位



秋季大会開会式 福島県選手団

《写真提供：福島民友新聞社》



ボクシング 少年男子 ライトフライ級 優勝 高橋選手

《写真提供：福島民友新聞社》



ウエイトリフティング 少年男子 56kg級 ジャーク 優勝 黒江選手
《写真提供：福島民友新聞社》



ウエイトリフティング 少年男子 77kg級 スナッチ 優勝 本多選手
《写真提供：福島民報社》



ウエイトリフティング 少年男子 105kg超級 スナッチ 優勝 寺島選手

3 秋季大会入賞状況

陸上競技	競技得点66.0点	12位	順位	得点	選手名	所属
成年男子	100m 400m	5 4	4 5		宮田 貴志 佐藤 光浩	福島大学TC 仙台大学大学院
成少男子	4x100mR	8	1		福島県 宮田 貴志 佐藤 光浩 菅沢 崇裕 星 洋輔 伊藤 博貴 添川 隆博	福島大学TC 仙台大学大学院 法政大学1年 福島東高校3年 白河旭高校2年 喜多方高校1年
成年女子	100m 400m	6 1	3 8		松本真理子 吉田真希子	福島大学TC FSGカレッジリーグ
成少女子	4x100mR	2	7		福島県 松本真理子 吉田真希子 丹野 麻美 内島恵里子 紺野可奈子 國分 優佳	福島大学TC FSGカレッジリーグ 郡山東高校3年 喜多方高校2年 橋高校1年 福島東高校1年
少年男子	共800m B200m B走高跳	3 6 5	6 6 3		田村 一平 添川 隆博 佐藤 庸平	清陵情報高校3年 喜多方高校1年 白河第二中学校3年
少年少女	A400m A1500m A砲丸投 B800m B100mH	1 4 3 7 7	8 5 6 2 2		丹野 麻美 鈴木 紗穂 吉田みづ妃 瓜生 朱音 國分 優佳	郡山東高校3年 田村高校3年 保原高校3年 郡山東高校1年 福島東高校1年

ボクシング競技	競技得点25.0点	8位	順位	得点	選手名	所属
成年男子	バンタム級 フェザー級 ライト級	5 5 2	2.5 2.5 7		大谷 俊幸 斉藤 弘幸 細野 悟	大東文化大学4年 大東文化大学3年 法政大学2年
少年男子	ライトフライ級 ライト級 ウェルター級	1 5 5	8 2.5 2.5		高橋 浩樹 原田 鉄也 太田 道元	磐城第二高校3年 相馬農業高校2年 会津工業高校3年

体操競技	競技得点25.0点	11位	順位	得点	選手名	所属
少年女子	新体操	4	25		福島県 高木 弘美 佐藤 由佳 穴戸 瞳 矢澤 梨沙 羽田 真弓 佐藤 友美	福島成蹊女子高校教員 福島成蹊女子高校3年 福島成蹊女子高校2年 福島成蹊女子高校2年 福島成蹊女子高校1年 福島成蹊女子高校1年

テニス競技	競技得点33.0点	4位	順位	得点	選手名	所属
成年男子		4	15		福島県 竹下 和史 竹下 順二 高橋 徹	須賀川セントラル眼科 郡山テニスクラブ テニススペース泉
成年女子		3	18		福島県 田口 景子 加藤 沙絵 西内 香名	大東銀行 大東銀行 大東銀行



テニス 成年女子 第3位 田口選手 加藤選手
《写真提供：福島民報社》

レスリング競技	競技得点23.5点	21位	順位	得点	選手名	所属
成年男子	フリースタイル120kg級 グレコローマン66kg級 グレコローマン74kg級 グレコローマン96kg級	1 1 5 5	8 8 2.5 2.5		諏訪間幸平 宮田 和幸 中里 充 星 秀隆	クリナップ(株) クリナップ(株) 田島高校教員 田島光園
少年男子	フリースタイル76kg級	5	2.5		鶴賀 博	大沼高校3年

バレーボール競技	競技得点6.0点	31位	順位	得点	選手名	所属
少年男子	BRS60MJ	4	5		伊藤 一紀	日大東北高校2年
少年女子	BRS40WJ	8	1		道山 恵美	仁愛高校2年

自転車競技	競技得点48.0点	1位	順位	得点	選手名	所属
成年男子	4km速度競走 スプリント 4km団体追抜	1 6 3	8 3 18		糸賀 賢司 古川 喬 福島県 班目真紀夫 明珍多久雄 明珍 周兵 糸賀 賢司 古川 喬	日本大学2年 福島県自転車競技連盟 東白川農商高校教員 日本大学3年 法政大学2年 日本大学2年 福島県自転車競技連盟
少年男子	1kmタイム・トライアル 4km速度競走 スプリント	6 1 1	3 8 8		金澤 竜二 小豆畑郁也 新田 祐大	学法石川高校3年 学法石川高校3年 白河高校3年

軟式野球競技	競技得点24.0点	12位	順位	得点	選手名	所属
一般B		6	24		フェニックス 佐藤 弘一 松本 圭司 草野 正俊 大井川 崇 白土 修二 小野 和宏 阿部 伸 稲村 修 鈴木 崇弘 高須 俊光 須藤 信行 関根 正尚 草野 陽 仲田 正信 三浦 廣昭	クリナップ(株)四倉工場 クリナップ(株)四倉工場 アケボノテック(株) 別荘(株)福島分工場 仙台2013-2017(株) いわき市消防本部 いわき魚類(株) 別荘(株)福島分工場 別荘(株)福島分工場 アルプス電気(株) 富士火災海上保険(株) クリナップ調理機(株) クリナップ(株)四倉工場 GEI'S'生命保険(株) 平果(株)

バレーボール競技	競技得点44.0点	8位	順位	得点	選手名	所属
成年男子	53kg級 69kg級 69kg級	4 8 7	5 1 2		佐久間勝彦 愛澤 基良 愛澤 基良	ゼビオ(株) 日本大学4年 日本大学4年
少年男子	56kg級 77kg級 77kg級 +105kg級 +105kg級	1 1 3 1 3	8 8 6 8 6		黒江 将伸 本多 滋 本多 滋 寺島 啓史 寺島 啓史	川俣高校3年 勿来工業高校3年 勿来工業高校3年 石川高校3年 石川高校3年



自転車競技 競技別総合優勝
《写真提供：福島民報社》

馬術競技	競技得点15.0点	17位	順位	得点	選手名	所属
成年男子	馬場馬術	6	3		伴 孝徳	三井高麗(株)北沢馬場クラブ
成年女子	標準障害飛越馬場馬術	3 8	6 1		本田 宏美 成島美恵子	(株)1777原町営業所 三井高麗(株)北沢馬場クラブ
少年	標準障害飛越	4	5		大石 真美	福島東稜高校3年

弓道競技	競技得点24.0点	10位	順位	得点	選手名	所属
成年男子	近的	1	24		福島県 今泉 健志 熊田 英雄 福地健太郎 小山 郁朗	福島県弓道連盟 日本大学工学部4年 いわき明星大学4年 (有)県南通信サービス

空手道競技	競技得点2.5点	29位	順位	得点	選手名	所属
成年男子	組手 重量級	5	2.5		忠鉢 考治	帝京大学1年

山岳競技	競技得点33.0点	11位	順位	得点	選手名	所属
成年男子	縦走	1	24		福島県 三森 一男 渡辺 豊 真船 孝道 芝田 洋市	栃木県立矢板高校教員 陸上自衛隊福島 帝京安積高校教員 昭和電工(株)喜多方事業所
少年女子	縦走	6	9		福島県 増子 文隆 藤宮 利佳 菅野 祐子 船山久美子	橘高校教員 田村高校3年 橘高校3年 橘高校2年

なぎなた競技	競技得点9.0点	17位	順位	得点	選手名	所属
少年女子	試合競技	6	9		福島県 横倉 英子 川副 朱里 石栗有希子 鈴鹿十糸子	謹教小学校教員 会津学鳳高校3年 会津学鳳高校3年 会津学鳳高校2年

第59回国民体育大会冬季大会成績概要

1 参加状況

大会区分	会期	開催地	団長	参加競技数	派遣人数			
					役員	監督	選手	合計
冬季	スケート・アイスホッケー競技会 平成16年1月28日(水)~2月1日(日)	青森県八戸市 三沢市・福地村	山口 勇	2	12	5	32	49
春季	スキー競技会 平成16年2月21日(土)~2月24日(火)	山形県最上町 山形市・真室川町	大内 進	1 (1)	13 (17)	6 (4)	54 (22)	73 (22)

1 参加競技数の()はバイアスロンで外数 2 派遣人数の()は競技団体派遣者数で外数 3 スケート・アイスホッケー競技会の監督のうち2名は選手兼任

2 競技成績

大会区分	天皇杯				皇后杯			
	競技得点	参加得点	得点合計	順位	競技得点	参加得点	得点合計	順位
冬季	12.0点	10点	22.0点	19位	5.0点	10点	15.0点	18位
春季	0.0点	10点	10.0点	11位	-	-	-	-
合計	9.0点	10点	19.0点	15位	5.0点	10点	15.0点	10位
合計	21.0点	30点	51.0点	24位	10.0点	20点	30.0点	21位

3 入賞状況

スケート競技		競技得点12.0点		総合順位 19位	
種別	種目	順位	得点	選手名	所属
成年男子	500m	5	4	野内 俊吾	日本体育大学1年
	2,000m リレー	6	3	小林 哲 清水 秀昭 高橋 千昭 野内 俊吾	山梨学院大学1年 郡山北工業高校教員 中通り広域スポーツセンター 日本体育大学1年
少年女子	1,500m	6	3	松尾 弘美	帝京安積高校3年
	2,000m リレー	7	2	野内 聖子 後藤 美勝 丹谷 美穂 松尾 弘美	郡山北工業高校3年 郡山商業高校3年 郡山東高校1年 帝京安積高校3年

スキー競技		競技得点9.0点		総合順位 15位	
種別	種目	順位	得点	選手名	所属
成年男子	Bジャンプ	5	4	渡部 巧	猪苗代高校教員
成年女子	Aジャンプ	4	5	三星 佳代	(財)福島県体育協会



スケート 成年男子 500m 第5位 野内選手
《写真提供：福島民報社》

寄稿



二人三脚の歩み

陸上競技 福島県立郡山東高等学校 教諭
菅原 澄子

郡山東高校に勤務して12年。貴重な体験をさせていただいたことに感謝したいと思います。

出会いというのは本当に大切だと思います。平成13年春、全国中学校大会100m 5位に入賞した丹野麻美が郡山東高校の陸上競技部に入学してきました。身体は細く、まだ筋力の弱い状態ではありましたが、走りは輝くものを持っていました。技術的にも未完成で将来楽しみな選手になる予感がありました。

1年の高校地区大会では100m12秒42。200m26秒23。この記録を聞いただけでも力のある選手だという事がわかりだと思えます。順調に成長していてもこの年個人種目で全国大会に出場することはできませんでした。すでに東北大会の時400mへの種目変えを勧めました。当時、スピードはあるが前半トップスピードにのりきれない走りでした。しかし、後半までスピードを持続できる力を

活かしたかったのです。

それから二人三脚。目標は全国大会で入賞させることでした。辛い練習も弱音を吐くことなく、男子部員の中に入って走り込んだ成果は2年の夏に開花しました。初の全国大会で2位になったのです。3年生の目標は全国で優勝することより記録を出すことを目標にやってきました。400mで19年間更新されていない県高校記録です。残念ながら全国大会では出せませんでした。国体では高校歴代2位53秒59の大会新記録で2連覇することができました。本当に素晴らしい記録更新でした。

これまで多くの選手に出会ってきました。しかし、丹野のように素晴らしい選手に出会い、全国の顔になるまでに成長してくれたことを心から嬉しく思い、指導者として幸福だと思います。



山岳競技（縦走）との出会い

山岳競技 帝京安積高等学校 教諭
眞船 孝道

小さな頃からスポーツとは常に隣り合わせの生活でした。小学校3年から高校3年に至るまでの10年間は野球。大学から陸上競技の長距離、マラソン。そして2002年の夏、山岳競技（縦走）と出会ったのであります。

人は、人生の中で人間だけに限らず数々の『出会い』があります。今の私を作り上げたとも言える、一番大きな出会い、それは大学でのマラソンです。

大学では、陸上競技部員が少人数で駅伝には取り組めず、そこで個人競技の「フルマラソン」が目標に。その目標を与えて下さった方が、当時、大学職員であった越智房樹さんでした。越智さんは、大学時代箱根駅伝で復路6区を走り、優勝したメンバーであり、当時も現役マラソンランナー。仕事の後、一人で練習しておられました。その姿、精神に惚れ込んだ私は何の迷いもなく弟子入りいたしました。ただ走るのが好きで強くなる為の練習方法も知らない野球部あがりの私に夢を与えてくれました。それは、在学中に「東京国際マラソン」に出場するというものでした。出場資格は2時間30分を切っているものしか出場できません。ここから特訓が始まりました。

練習内容は、初めて経験することばかりで新鮮さがありましたが、過酷なものでした。越智さんの交友関係の広さもあり、実業団チーム、他大学への合同練習や毎週のようにロードレースへ連れて行ってもらいました。練習環境は恵まれましたが、合宿所生活ではなくアパートで一人暮らしということもあり、月間走行距離約1000kmの体には、食事面が大変でした。当時は、修行僧の様な生活でオーバーワークによる急性胃腸炎等で、入院3回うち救急車1回。

若さと勢いで入院中でも病室から朝練を行うなどの無茶な事もありました。なんと入院した次の週の「つくばマラソン」にて2時間26分で走り、野球から陸上競技長距離に転向して3年目で、シドニーオリンピック日本代表選考会を兼ねた「2000東京国際マラソン」の切符を得る事ができたのです。結果は約200名出走中、92位の結果でありました。

そして2002年の夏、県総体の約1週間前に福島県山岳連盟から一本の電話をいただき、直感的に「これは自分を成長させる出会いだ」と即答で山岳競技縦走の出場を決意。その日にスポーツ店でザックを購入。翌朝の朝練から2リットルのペットボトル10本近くを入れた20kgのザックを背負っての練習がスタート。この気持ちが、2002年の県総体優勝、東北総体優勝、高知国体総合優勝（縦走個人2位入賞）へと結びついたのでと思います。

そして、今回の2003年の静岡国体においても、山岳競技縦走総合優勝（個人3位入賞）と素晴らしい結果を手にする事が出来ました。

人間は、自分一人では絶対に生きていけません。何処かで必ず誰かに支えられ、励まされて生きています。それをあたかも自分一人で生きているかの様に錯覚したときに、道に迷い込んでしまうのだと思います。

私、眞船孝道は人との出会いには本当に恵まれております。私を取り巻く周りの方々あつての私でございます。しかし、まだまだ発展途上であります。現状に満足せず、より一歩アスリートへと近づけるよう、謙虚な気持ち尚且つ大胆さ、大きな夢を抱き、明日へ走り続けます。『出会い』『感謝』の気持ちを忘れずに…。



大会の思い出

ウエイトリフティング競技 福島県立勿来工業高等学校3年
本多 滋

今までの大会の中で一番思い出に残っているのは、去年の三月に行われた全国選抜大会です。太田先生のご指導のもと、僕は頑張り、完璧な試合ができました。

僕のスナッチのスタート重量は105kg、僕のライバルである秋田県金石農業高校の田中君は、107.5kgでした。しかし、僕は一本目を落ち着いて試技し見事成功しましたが、田中君は失敗しました。

僕は、二本目を110kgに設定し、それも成功させました。田中君は、その後、二本目107.5kgを成功させ、三本目には112.5kgに設定しそれも成功させました。僕はそれをみても動揺せず、三本目の試技を115kgに設定しました。それも落ち着いて成功させ、スナッチ競技で優勝しました。

続いて、クリーン&ジャークの競技に入り、僕のスタート重量は130kg、田中君のスタート重量は、137.5kgでした。僕は、苦手なジャークで一本目を成功させ、気持ちが楽になり、二本目135kgに設定し、それも成功させました。

そして今度は、田中君が一本目を成功させ、二本目の140kgも成功させ、小さくガッツポーズをしていました。僕は、三本目を140kgに設定しましたが、今までに成功さ

せたことがなく、それを成功させないと総合優勝できない状況でした。僕は、今までの厳しい練習を思い出し、競技に臨みました。そして、見事に成功させることができました。

田中君は、三本目142.5kgに設定し、勝負に出てきました。しかし、田中君は、失敗したので、僕は総合優勝することができました。優勝が決まった瞬間に僕は、太田先生と握手を交わし、日本代表の椅子を取ることができたことの喜びをかみしめました。

その後のインターハイは2位に終わり、韓国に行き国際試合を経験しました。インターハイでは、悔しい結果だったので、良い結果を残したい気持ちがあったのですが、初めての海外に浮かれて、うまく気合いが入らず、初めての挫折を味わいました。その時は、本当につらく、ショックでした。

それ以降、僕は、その悔しさをバネに練習して、記録を順調に伸ばしていました。しかし、今ではその悔しさを忘れかけている自分がいます。今、僕は、この文章を書き、自分を戒め今後の糧にしようと決意しました。

競技団体紹介 「銃剣道」

銃剣道は、明治時代に槍術や剣術の技や理論をもとに生まれた武道で、戦後競技スポーツとして普及、昭和55年から国体種目になって青少年達にも行われるようになりました。木銃という用具を使い相手の胴や小手などを突きポイントを取るのが銃剣道の簡単なルール。しかし単に突くという動作ながら奥の深い武道であります。私たち福島県銃剣道連盟は、昭和32年に発足し、県内7つのエリアに11団体、1スポーツ少年団および1高校の部活動で、現在1200名の会員が活動しています。

16年度は福島市と郡山市にスポーツ少年団結成を予定しています。青少年の皆さんと「やって楽しい」銃剣道を実践し、夏の少年武道大会（日本武道館）の入賞を目指したいと思っています。

連絡先 福島県銃剣道連盟事務局 佐藤 亨
090 - 3648 - 9531

【平成7年度『ふくしま国体』からの成績(少年男子)】

開催年度	開催県	順位
7	福島	1
8	広島	2
9	大阪	6
10	神奈川	4
11	熊本	5
12	富山	2
14	高知	4



表彰式

平成15年度財団法人福島県体育協会表彰式は、平成15年12月5日(金)午後1時より、福島市の「ウェディング エルティ」で開催されました。
式では、各賞受賞代表者に会長の佐藤栄佐久知事より表彰

状と記念品が授与され、県議会副議長の小野民平様、県教育長高城俊春様の祝辞の後、受賞者を代表して田邊昭次様より謝辞がありました。

懇談会では、受賞者と会長とのスナップ撮影や、会長をはじめ来賓の皆様より受賞者一人ひとりへお祝いと激励がなされました。

今回受賞された皆様をご紹介します。(敬称は省略させていただきます。)



スポーツ功労賞者 (多年にわたり、本協会の運営並びに事務遂行に貢献し、本県スポーツの振興に功績のあった方々)			
佐々木俊雄(県柔道連盟)	宮崎 正恵(県バレーボール協会)	鈴木 喬二(県ソフトテニス連盟)	岩井 正男(県ソフトボール協会)
須藤 博(県バドミントン協会)	田邊 昭次(県北地域連合)	早川 信平(県ラグビーフットボール協会)	

優秀選手賞(個人) (本県を代表して全国大会に出場し、優れた成績を収めた選手及び国際大会に出場した選手)

陸上競技	吉田真希子(FSGカレッジリーグ)	佐藤 光浩(仙台大学大学院)	川口 紗季(福島市立鎌田小学校6年)	田村 一平(清陵情報高校3年)
	丹野 麻美(郡山東高校3年)	吉田みづ妃(保原高校3年)	鈴木 紗穂(田村高校3年)	瀬川 瑠美(小高工業高校3年)
	佐藤 庸平(白河市立白河第二中学校3年)	松崎 彰徳(東洋大学4年)	添川 隆博(喜多方高校1年)	和田 健秀(須賀川市立西袋中学校3年)
	田島 和也(白河市立白河第二中学校1年)	山田 修平(福島市立蓬萊中学校1年)	村上 雪菜(いわき市小名浜第二中学校2年)	三浦 茉莉(福島市立福島第三中学校2年)
ソフトテニス	薄葉 彩(西郷村立熊倉小学校5年)	大槻 颯(西郷村立米小学校5年)		
卓球	須藤 志津(熱塩加納村立熱塩加納小学校)	深谷 純子(郡山ザベリオ学園小学校)	瓜生 恵美(喜多方市教育委員会学童保育園)	
剣道	田崎 智春(日本大学東北高校)			
水泳	山口 雅文(中央大学1年)	山田 雄平(相馬市立向陽中学校3年)	山田 浩平(相馬市立向陽中学校1年)	菊地隆一郎(東海大学3年)
	加藤 和(学校法人桜の聖母学院中等部2年)	三浦 俊樹(財)福島県都市公園協会)	項 菲(郡山女子大学1年)	高橋 恵美(保原町立富成小学校6年)
	西川 友章(清陵情報高校)			
自転車	金澤 竜二(学法石川高校3年)	新田 祐大(白河高校3年)	房州 輝也(平工業高校3年)	明珍多久雄(日本大学3年)
	小倉 知幸(東北学院大学2年)	高橋 唯之(福島県自転車競技連盟)	明珍 周兵(法政大学2年)	糸賀 賢司(日本大学2年)
	小豆畑郁也(学法石川高校3年)			
ライフル射撃	道山 恵美(学校法人温知会仁愛高校2年)			
バドミントン	斎藤 亘(広野町立広野中学校)	大堀 麻紀(主婦)		
ボクシング	太田 道元(会津工業高校3年)	高橋 浩樹(磐城第二高校3年)	細野 愷(法政大学2年)	
スキー	三星 佳代(財)福島県体育協会)			
スケート	高橋 千昭(中通り広域スポーツセンター)			
馬術	本田 宏美(ユアテック原町)			
ウェイトリフティング	黒江 将伸(川俣高校3年)	佐藤 慶士(川俣高校3年)	本多 滋(勿来工業高校3年)	寺島 啓史(石川高校3年)
レスリング	諏訪間幸平(クリナップ株式会社)	宮田 和幸(クリナップ株式会社)		
フェンシング	草野 広美(いわき市立中央北中学校2年)	田代 大幸(中央大学2年)		
アーチェリー	上田 訓久((財)福島県都市公園協会)			
なぎなた	渡部 秀人(会津若松市立第二中学校2年)	新田 葵(会津若松市立第二中学校2年)	星 円住(会津若松市立第二中学校2年)	松村俊祐(会津若松市立第一中学校2年)
ボウリング	伊藤 丈((株)東北装美)	鈴木 英子(トキコ 株))		
カヌー	佐藤 滋(東和町立東和中学校)	湯田 克也(二本松工業高校3年)	服部 託也(二本松工業高校3年)	山口 智子(安達高校2年)
	久野 綾香(安達高校1年)	和田 貴代(安達高校3年)	狩野 千瑛(安達高校3年)	嶋原 恵子(筑波大学4年)
	佐藤 絵美(筑波大学3年)	佐藤由美子(筑波大学2年)	和田 藍加(大教庁マンスイムスクール)	
トランポリン	斎藤 幸恵(日本体育大学4年)	菅澤奈緒美(尚志高校3年)	廣瀬 由実(尚志高校1年)	飯塚あやか(尚志高校3年)
	橋本 智晴(尚志高校3年)			
障害者スポーツ	佐藤 雄一(三菱電機株式会社郡山製作所)	鈴木 猛史(猪苗代町立猪苗代中学校3年)		

優秀選手賞(団体) (本県を代表して全国大会に出場し、優れた成績を収めた団体)

陸上競技	第72回日本学生陸上競技対校選手権大会女子4x100m R 福島大学、第72回日本学生陸上競技対校選手権大会女子4x400m R 福島大学、第58回国民体育大会秋季大会陸上競技女子共通400mリレー福島県、第87回日本陸上選手権リレー競技大会女子4x100mリレー福島県、第87回日本陸上選手権リレー競技大会女子4x400mリレー福島県、平成15年度全国中学校体育大会第30回全国中学校陸上競技選手権大会女子400mリレー福島市立福島第三中学校、第8回全国都道府県対抗男子駅伝競走大会福島県
軟式野球	第20回全日本少年軟式野球全国大会いわき松風クラブ
ソフトテニス	第14回都道府県対抗全日本中学生ソフトテニス大会男子団体福島県男子選抜チーム、第20回全日本小学生ソフトテニス選手権大会女子団体福島県女子選抜チーム
テニス	第58回国民体育大会秋季大会成年男子福島県、第58回国民体育大会秋季大会成年女子福島県
卓球	平成15年度第48回全国教職員卓球選手権大会女子団体福島県教職員チーム、平成15年度第22回全日本クラブ卓球選手権大会(セブンイレブンカップ)男子5部(小・中の部)富久山卓球クラブ
剣道	第45回全国教職員剣道大会福島県教職員チーム
水泳	第58回国民体育大会夏季大会水泳競技競泳少年男子B400mリレー福島県
自転車	第58回国民体育大会秋季大会自転車競技成年男子4km団体追抜競走福島県
バスケットボール	第41回男子全日本教員バスケットボール選手権大会福島教員A
弓道	第58回国民体育大会秋季大会福島県成年男子
体操	第58回国民体育大会秋季大会新体操少年女子福島成蹊女子高校
ソフトボール	第24回全日本クラブ女子ソフトボール協会選手権大会TACHIBANA CLUB、第8回ソフトボール全日本レディースソフトボール大会福島橋リフアインズ
バレーボール	平成14年度全日本9人制バレーボール総合女子選手権大会福島県女子バレーボール部、平成15年度全日本6人制バレーボールクラブカップ男子選手権大会福島県チーム
フェンシング	第4回全国少年フェンシング団体選手権大会中学女子フルール福島県フェンシング協会、第4回全国少年フェンシング団体選手権大会小学生男子フルールいわきフェンシングスポーツ少年団
山岳	第58回国民体育大会秋季大会成年男子福島県
銃剣道	第34回全日本青年銃剣道大会一般青年の部福島県
ボウリング	第58回国民体育大会夏季大会少年女子団体戦福島県
トランポリン	第28回全国高等学校トランポリン競技選手権大会尚志高等学校トランポリン部、第28回全国高等学校トランポリン競技選手権大会尚志高等学校トランポリン部
綱引	第5回全日本ジュニア綱引選手権大会男子ユースY1クラスY P さすがアニキーズ

優秀指導者賞 (優秀選手の育成に直接貢献した指導者)

陸上競技	川本 和久(福島大学教育学部教授)	体操	高木 弘美(福島成蹊女子高校教員)
	菊田 明博(福島市立鎌田小学校教員)	ソフトボール	佐藤ひろえ(東洋通信機株式会社)
	菅原 澄子(郡山東高校教員)	バレーボール	根本 勝司(福島銀行)
	吾妻 仁(福島市立福島第三中学校教員)		小針 幸雄(白河高校教員)
軟式野球	磯崎 邦広(いわき市立泉中学校教員)	ウェイトリフティング	長南 国彦(川俣高校教員)
ソフトテニス	佐藤 長治(自営)	フェンシング	鈴木 生央(福島整肢療護園)
	田野入秀浩(鹿島町立鹿島中学校教員)	山岳	三森 一男(栃木県立矢板高校教員)
卓球	向井 隆一(日東紡(株)メディカル開発センター)	銃剣道	安藤 幸寿(自営)
剣道	水野 良信(いわき市立草野中学校長)	カヌー	軽部 英敏(二本松工業高校教員)
バスケットボール	渡邊 拓也(本宮高校教員)		小久保英一知(安達高校教員)
ボクシング	篠原 宏和(会津工業高校教員)	綱引	鈴木 雅行(東電環境エンジニアリング(株))
弓道	今泉 健志(福島県弓道連盟)		

社会体育優良団体賞 (地域・職域のクラブとしての活動を通じて、本県の地域スポーツ振興に功績のあった団体)

・中島TTS(福島県卓球協会) ・岳温泉スキークラブ(福島県スキー連盟) ・会津若松市ゲートボール協会(会津地域連合)

特別賞 (国民体育大会の競技別優勝や世界大会で特に顕著な活躍をした団体・個人)

福島県自転車競技連盟 第58回国民体育大会競技別総合優勝



日本スポーツマスターズ2004 福島大会開催迫る!

日本スポーツマスターズ2004福島大会が、いよいよ今年開催されます。中高年齢者達のスポーツの祭典として今年で第4回目を迎えます。全国規模の総合大会が本県にやってくるのは平成7年の福島国体、平成14年のねりんピック以来となります。全国各地から集まる選手達にとって福島県が良き思い出の地となるよう、県民総ぐるみで取り組んでいきましょう!

会期 平成16年9月22日(水)~26日(日)
9月22(水)開会式(前夜祭)23日(木)~26日(日)各種開始式・競技・スポーツ教室

~私たちも、応援します。スポーツ教室でお会いしましょう。~

日本スポーツマスターズ・シンボルメンバー

スポーツ教室に参加しよう!

日本スポーツマスターズシンボルメンバーによるスポーツ教室が開催されます。参加は無料です。みなさんのご参加をお待ちしております。



会場地



日本スポーツマスターズ2004 福島大会

うつくしまスポーツボランティア募集のお知らせ

募集期間 平成16年5月末まで

募集予定人数 スポーツボランティアコーディネーター.....100名程度
スポーツボランティア.....1,000名程度

詳しくは下記にお問い合わせください。

日本スポーツマスターズ2004福島大会実行委員会事務局
TEL 024-521-7878 FAX 024-521-7879



ニュースポーツ種目の紹介



『武術太極拳』

福島県武術太極拳連盟
理事長 遠藤 淑子

太極拳は中国の古い歴史の中から生まれた中国武術の一種目であり、日本をはじめ世界各地で新しい価値を持つスポーツとして幅広く親しまれ普及されています。日本では太極拳の愛好者人口が圧倒的に多いことから、太極拳と各種の中国武術、中国拳法を総称して「武術太極拳」の名称で普及を進めています。

太極拳の特徴は伸びやかで大きくゆったりとした動作ですが、本来柔らかい動きで相手の力を外しバランスを崩して合理的な力を用いて相手を倒す技法の武術です。高齢者でも体力に応じて行うことができ健康としての効果は絶大です。

太極拳の種類には、伝統的な太極拳(陳式、楊式、

呉式、孫式、武式)でそれぞれ異なった風格があり、広く普及するために定められた規定太極拳(24式、48式、88式)、また競技用として総合太極拳(42式)があります。そしてこの他に若年層のための中国武術として南拳、長拳があります。これらを種目として大きく分けると徒手(型を組み合わせてつないだもの)と器械(武器を使ったもの)があります。器械の中にも数多くの種類があります。

現在日本では生涯スポーツ、競技スポーツの両面で広く普及され、競技スポーツではアジア大会、東アジア大会、国内においてはねりんピック等で正式種目として認定されています。年齢層も幅広く他世代にわたり愛好者が一緒に参加できる点でもユニークなスポーツとして注目されています。

連絡先 福島県武術太極拳連盟事務局
理事長 遠藤 淑子 TEL 024-557-3636



生涯スポーツ実践者の紹介

『スポーツと私』

(社)日本3B体操協会福島県支部
支部長 斉藤 富美子



何かしてみたい、自分の活動の場が欲しいと思っていた時期に出会ったのが3B体操でした。競技スポーツしか知らなかった私には、実践スポーツが珍しく、しなやかな動きの中で、身体の中からジーンワリと効かせる3B体操に魅了されてしまったのです。

誰にでも指導者への門戸を開けていることにも感じ入り、勇気を出して挑戦してみました。主婦の受験勉強と実技レッスンは、これまでの生活に新鮮な刺激を与えてくれました。でも本当の勉強は指導者になってからで、今まで知らずにいた社会と生涯スポーツの重要

な役割を肌で感じ取ることができたのです。皆、生涯健康で張りのある暮らしを送りたいと願っているのです。私自身、腰痛が解消した上、体力も付きましたし、不思議なことに指導者一同、更年期障害をほとんど知りません。

こんな3B体操を、一人でも多くの方に紹介すること、これこそが私の生涯学習です。

そんな思いで活動を続け、早15年が経とうとしています。どこのサークル・教室もすこぶる明るく元気で、各種大会の参加者数も際だっています。そんな元気いっぱいの中にも、生涯スポーツ・3B体操の活動の場を提供していきたいと思っています。

健康づくりのお手伝いをしながら、私自身の身体づくりと張り合いのもてる生活のために...



財団法人日本体育協会公認 スポーツ指導者等全国表彰

趣旨

永年にわたりスポーツ指導者として、スポーツの指導育成及び組織化、競技力の向上、公認スポーツ指導者制度の発展その他国民スポーツの振興に貢献した者のうち、特に顕著な功績があった者を表彰し、その功に報いるとともに、今後における公認スポーツ指導者制度の一層の発展に寄与する。

表彰の基準

表彰の対象は、以下の各号の基準を満たすものでなければならない。

- (1) 公認スポーツ指導者で、資格取得後15年以上（移行前旧資格保有期間を含む）にわたりスポーツの指導育成及び組織化等に尽力し、顕著な功績が認められ、原則として所属する競技団体若しくは体育協会又は地方公共団体から表彰を受けた者
- (2) 公認スポーツ指導者として、競技力の向上に尽力し、前年度に開催されたオリンピック競技大会、アジア競技大会又はこれに準じる国際大会において、優秀な成績を上げた選手を育成指導してきた者
- (3) おおむね15年以上にわたりスポーツの指導育成に貢献し、特に顕著な成績を残し退任した公認スポーツ指導者
- (4) 公認スポーツ指導者制度の確立及び発展などのために貢献し、顕著な功績があるとして本会が特に認めた者

過去の受賞者

- 平成7年 古市貫一郎（水泳連盟）
 平成8年 本田俊教（指導者協議会）、先崎幸雄（指導者協議会）、菟田襄（指導者協議会）、佐竹輝雄（指導者協議会）
 平成9年 安田宇行（スキー連盟）、被川博夫（水泳連盟）
 平成10年 塩田勝一（剣道連盟）、花井馨（スキー連盟）、芦原瑞穂（空手道連盟）、安藤敬男（指導者協議会）
 平成11年 大越啓次（水泳連盟）、池添祥史（弓道連盟）、味戸稔男子（指導者協議会）
 平成12年 本宿尚（スポーツドクター）、向井正治（弓道連盟）、佐藤岑（指導者協議会）、増子トキ（バドミントン協会）
 平成13年 上野忠雄（スキー連盟）、棚木英一（指導者協議会）、佐藤喜三郎（スポーツドクター）、越尾咲男（陸上競技協会）
 平成14年 斎藤恵美子（指導者協議会）、加藤出（弓道連盟）、堀川哲男（スポーツドクター）、小松典男（スポーツドクター）

平成15年度受賞者の紹介



福島県スポーツ指導者協議会副会長

増子 豊喜（郡山市）

- （有資格）
 ・B級スポーツ指導員
 ・スポーツプログラマー1種
 ・財団法人ソフトボール協会公認指導員

公認スポーツ指導者全国表彰を受けて

表彰式は、平成15年12月13日（土）、東京のホテル海洋で開催されました。

午後1時から公認スポーツ指導者等の関係者500名が参加して行われ、基準項目の代表者それぞれに、（財）日本体育協会、安西孝之 会長から表彰の盾が授与されました。

式終了後の情報交換会では、隣人同士が握手を交しながら、スポーツの仕掛け人として努力してきたことが厳粛な席上で認められたという実感と喜びを味わう

ことができました。

元来、身体を動かすことが好きだった私は、高校時代卓球を愛好していましたが、郡山市教育委員会保健体育課に勤務する74年までは、スポーツ関係から遠ざかっていました。その職務上、専門的な知識の習得が必要であることを痛感していたところ、周囲の理解をいただきながら各種資格を取得し、自らの資質向上に努めて参りました。

今後は、行政で培った経験と国民の一人一人が豊かで活力のある「生活/暮らし」を目指した生涯スポーツ社会の実現のため、常に最新情報を得て、自己研鑽を重ね、組織の一員として微力ではありますが一層努力して参りたいと考えておりますので、よろしく御指導くださいますようお願い申し上げます。

この表彰の記念に、JOC「チームがんばれ！ニッポン」の会員に加入しました。

皆さんもどうぞ！



福島県テニス協会強化委員長

橋本 秀夫（福島市）

- （有資格）
 ・B級スポーツ指導員
 ・財団法人日本テニス協会2級公認指導者

公認スポーツ指導者全国表彰を受けて

青天の霹靂たる表彰のお話。歯がゆさと小つ恥ずかしさが錯綜。「表彰されるほどの仕事をしたのか」と己に問いかけてもみた。

でも、指導者として育て、活動に協力してくれた先輩、仲間、活動を指導してくださり受賞を推薦して下さった機関及び関係者のみなさまのご支援にお応えするには、素直な受賞こそが……と気づきました。

思いを巡らしてみると、指導の結果が出た時の嬉しさ。強化事業に参加した若人が国体出場権を獲得した刹那

の興奮。さらには、コーチとして参加した国体での胃袋の痛くなるようなゲームでの切ないまでの心の昂ぶり。このように喜怒哀楽をもろに頭にできる立場にある身の幸せ、剰之表彰ともなると感謝、感謝、感激であり、申し訳なく思います。

この気持を表にする術は、世のため、人のため指導者活動こそ望まれている選択肢であり、此度の表彰を「将来への期待」という天の囁きに応える人の道と考えました。

ついては、頼られる指導者を目指して自己研鑽に努めますので、皆様方の今に倍するご指導ご鞭撻を偏にお願い申し上げます。

最後に、スポーツ指導者制度の充実とご支援下さった方々のご健勝を祈念しながら、序いでに今まで一顧だにできなかった「内助」という協力者も含めさせていただき、何時も口にしたい大切な言葉で締めさせていただきます。「ありがとうございました。」

第16回全国スポーツ・レクリエーション祭

“うどんツルツル！スポーツスルスル!!”

『スポレク香川2003』

平成15年11月1日～4日までの4日間、香川県7市10町で「スポレク香川2003」が華々しく開催され、全27種目において参加選手達は交流と友好の輪を広げました。この大会は国民一人一人のスポーツレクリエーション活動への参加意欲を喚起するとともに、その活動の場を提供することを目的とした大会です。本県からも選手団164名で臨み、一人一人が香川の深まりゆく秋を感じながら、思い出に残る素晴らしい大会となりました。



大会マスコット「オリビー」



盛大に催された開会式（丸亀市）



ソフトバレーボール（東かがわ市）



フォークダンス（高松市）

来年度のスポレクは、福井県で開催されます。
みなさん、福井で会いましょう！



体育施設とスポーツ教室の紹介

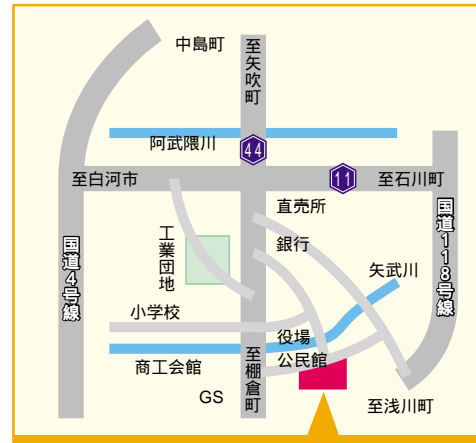
いろいろ使える充実設備

こち 東風の台公園

東村の運動公園施設「東風の台運動公園(21世紀の森運動公園)」は、多目的グラウンド(ソフトボール4面:内1面はナイター付き)の他、屋内流水・幼児用プール、キャンプ場、バーベキューハウス、ナイター付きテニスコート5面、弓道場、バレーボールコートが2面とれる体育館など様々なスポーツを楽しむ施設があります。

この他、ローラースケート場やゲートボール場、また、村内を一望できる遊歩道や公園をスタートゴールとした10kmの特設マラソンコース等があります。そして、秋にこのコースで開催される「ひがし郷里マラソン」には、毎年多くの選手が村内外から集まり、幅広い年齢を対象として実施しております。

また、施設内には、神経痛や筋肉痛などに効果がある「きつねうち温泉」があり、スポーツの後、汗を流すことができます。



東風の台公園(21世紀の森運動公園)

東村役場地域振興課
〒961-0303
福島県西白河郡東村大字釜子字殿田表50
TEL.0248-34-2111(代)
FAX 0248-34-3584



テニスコート

多目的グラウンド



みんなでつくろう総合型!

NPO法人 勿来スポーツクラブ

いわき市勿来地区(人口約5万人)に総合型スポーツクラブのNPO法人として、平成15年2月22日に設立しました。その後、活動会員を募集し、4月25日から各活動を開始しました。会員数は1,204人(1月31日現在)になりました。

主活動は、各種目とも優秀な指導者のもと、それぞれの体力や年齢、技術、興味、目的に応じ「いつでも、どこでも、いつまでもスポーツを楽しむ」ことを目標にし、自分の体力に適したスポーツを選び実施して健康の維持増進を図る人、選手を目標に競技力向上を図ろうとする人の活動を基本としました。

スポーツを楽しむための愛好者サークル(12種目)と、競技力向上のためのスポーツ強化教室(11種目)があります。活動日についてはサークル教室によって異なり、5回/週から7回/年までバラツキがありますが、毎回何かのサークルが教室活動が実施されています。

平成16年度には愛好者サークルに3サークルが加わり15サークル、強化教室に1教室が加わり12教室となり、2月1日から3月20日まで活動会員の1次募集をしております。



愛好者サークル(弓道)の様子



スポーツ強化教室(テニス)の様子

愛好者サークル

野球 テニス 弓道 ソフトテニス
山岳 バドミントン 居合道 柔道
こどもニュースポーツ 卓球 剣道
バレーボール(ソフトバレーボール)
グラウンドゴルフ ゲートボール
バードゴルフ

スポーツ強化教室

野球 テニス バドミントン 剣道
柔道 弓道 陸上競技(長距離走)
サッカー ソフトテニス ソフトボール
空手 卓球

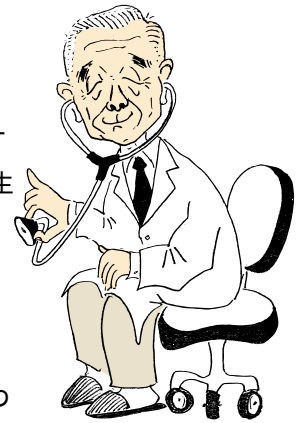
【問い合わせ先】

いわき市立南部アリーナ内
勿来スポーツクラブ
TEL 0246-62-9111

ONE POINT

(財)福島県体育協会スポーツ医・科学委員会委員長
(社)日本医師会(財)日本体育協会公認スポーツドクター

本宿 尚 先生



「スポーツと健康」ワンポイント講座

~ スポーツと体温について ~

人間の体温は、1日に0.6~1.0の生理的な日差変動はありますが、36が平熱とされています。午前2時から早朝にかけて一番低く、午後3時から夕方にかけて最高です。

体温調節は、体の活動によってできる熱と気温など周囲の温度とのバランスを体温調節中枢の働きによってコントロールしています。

低体温が急速に起こるのは、気温が低く、湿度が高く更に風のある時です。

また激しいスポーツでは、体液を失い血圧が下がるので寒い季節のスポーツは十分な注意が必要です。

アルコールは体温が低下すると肝臓のアルコールの解毒作用が弱まります。また、アルコールを飲んでいると震えの現象が起きても気がつきにくいので、寒さを感じないことがあります。さらに皮膚血管を広げて熱発散を増加して重症の低体温を起こすことがあります。冬のスポーツ時の飲酒は絶対にやめるべきでしょう。

高温多湿の環境で長時間スポーツをしていると、運動によって体温が高くなり、汗が出て蒸発が妨げられて最悪の場合は熱中症になります。

競技スポーツでは自分の体温を普段から正確に認識し、コンディションの良否を自分で判断する一助にしてください。一般的に体温が高めなときは、コンディションが悪いとされています。

生涯スポーツでは熱が高いときは絶対に中止することが鉄則です。

INFORMATION

(財)日本体育協会公認 地域スポーツ指導員 義務研修会

10月31日(日) 県立会津大学
1月30日(日) サンフレッシュ白河

登録更新までの4年間で最低1回の研修会受講が義務づけられています。有効期限をお確かめになり、義務研修を受講するようにしてください。

スポーツ安全保険

スポーツ・文化・ボランティア活動に最適な保険です。
5名以上でご加入下さい。

お問い合わせ
(財)スポーツ安全協会 福島県支部
☎024-521-1291

スポーツ医事・トレーニング無料相談

スポーツ障害による悩みや疑問に相談員が適切な指導助言をします。

お問い合わせ
(財)福島県体育協会
TEL 024-521-7896
FAX 024-521-7971

広域スポーツセンター

「総合型地域スポーツクラブ」の育成、定着を支援します。お気軽にご連絡ください。

うつくしま広域スポーツセンター (あづま総合体育館内)

福島市佐原字神事場1番地
http://www.u-kouiki.jp/USC/uSCtop.html
E-mail azuma-kouiki@k2.dion.ne.jp

TEL 024-594-0015
FAX 024-594-0016

浜通り広域スポーツセンター (Jヴィレッジ内)

双葉郡楳葉町大字山田岡字美シ森8番地
http://www.u-kouiki.jp/HDSC/hamaSC.html
E-mail hama-kouiki@k4.dion.ne.jp

TEL 0240-26-0555
FAX 0240-26-0556

中通り広域スポーツセンター (たまか文化体育館内)

石川郡玉川村小高字大谷地71
http://www.u-kouiki.jp/NDSC/nakaSC.html
E-mail naka-kouiki@r2.dion.ne.jp

TEL・FAX
0247-57-2585

会津広域スポーツセンター (会津若松市民ふれあいスポーツ広場 ふれあい体育館内)

会津若松市一箕町大字八幡2の1

TEL 0242-37-0588
FAX 0242-37-0933

平成15年度福島県県民スポーツ振興協力会員名簿

～私たちは福島県のスポーツ振興を支援します～

法人・団体の部(加入順)

(株)東邦銀行	福島県商工会連合会	(株)クラロンスポーツ	福島県信用組合協会
福島県信用金庫協会	福島県信用保証協会	(有)ボンダ印刷	(有)吾妻印刷
(株)ヨシ製作所	福島県旅館ホテル環境衛生同業組合	キング印刷(株)	東亜道路工業(株)福島営業所
福島県議会スポーツ振興議員連盟	磐城通運(株)	合資会社「東館」	福島テレビ(株)
東信建設(株)	佐藤工業(株)	福島交通(株)	橋本フォーミング工業(株)福島工場
(株)東北装美	(株)環境分析研究所	(株)古瀧	(株)モリヨシ技研
花春酒造(株)	(株)フェディングエルティ	呉羽環境(株)	関場建設(株)
新田産業(株)	東北建設(株)	(株)ユらい	東開クレテック(株)
庄司建設工業(株)	富岡町体育協会	福島県中央商工振興協同組合	大和自動車交通(株)
原町港湾運送(株)	福島県建設業協会双葉支部	福島トヨタ自動車(株)	タニコー(株)
(株)福島中央テレビ	福島ネオ工業(株)	楡葉町体育協会	クリナップ(株)いわき事業所
東京電力(株)福島事務所	(株)アクト	東北電力(株)福島支店	山木工業(株)
(株)山川印刷所	(株)民報印刷	呉羽化学工業(株)錦工場	福浜工業(株)
クレハ建設(株)	福島運送(株)	錦興業(株)	(株)福島テレビエンタープライズ
(株)渡辺組	東邦亜鉛(株)小名浜製錬所	(株)日進堂印刷所	堀江工業(株)
東急観光(株)福島支店	大塚製薬(株)郡山出張所	陽光社印刷(株)	名木製帽店
(株)松崎	(株)サンテックス	(株)海老名建設	(株)高橋建設
江花建設(株)	滝谷建設工業(株)会津若松店	アサヒ通信(株)	福島ガス(株)
(株)ダイユーエイト	(株)ヤクルト本社福島工場	寿建設(株)	福島ヤクルト販売(株)
六陽印刷(株)	タカラ印刷(株)	(株)タカ情報ビジネス福島営業所	平和印刷所(株)
(有)エンドースクリーン	(株)NIPPOコーポレーション福島支店		

個人の部(加入順)

片平 俊夫	下山田恵一	北村 孝男	本宿 尚	結城 勝夫	佐藤 十次
富田 孝志	内藤 繁	斎藤 久男	吉田 政勝	猪俣 昭洲	岩本 忠夫
青木 稔	佐藤 昌志	前田 長	五十嵐源一郎	矢内 哲郎	本田 俊教
花井 宣明	星 光一	内川 耕司	服部 啓吉	吉田 伸一	穰本 哲哉
穴戸 正幸	佐藤 讓敬	遠藤 均	上竹 毅	荒川 信郎	伊藤 隆司
西郷 徹夫	福島県教育庁スポーツグループ職員一同		(財)福島県体育協会職員一同		

加入のお願い

「福島県県民スポーツ振興協会」は、「ふくしま国体」の成功を契機に設立され、8年目を迎えました。この協力金は、生涯スポーツを推進し、県民の「だれもが、いつでも、どこでも」気軽にスポーツに親しむことができるようにするために、また、県の競技力の維持・向上を支援するために活用されています。

本協会の趣旨を御理解いただき、会員は年々増加しておりますが、より多くの方にご加入いただき本県のスポーツ振興を支えていただきますようお願いいたします。

加入期間.....入会後5年間

協力金額.....毎年度あたり1口1万円。1口以上何口でも可。

加入窓口.....財団法人福島県体育協会事務局 総務係 TEL024-521-1291

本誌は、財団法人福島県スポーツ振興基金助成事業(情報提供事業)により作成したものです。

編集後記

歓喜のガッツポーズ。表彰台で見せる最高の笑顔。一枚のスナップ写真の中にある永遠。そこにいたるまでに流した汗と涙が、見る者に言葉では言い表せない感動を与えてくれる。

子ども達のきらきらとした眼。自らの目標に挑戦を続ける人々。一つ一つのスポーツシーンの中に精神の輝きがある。

これからも、本県のスポーツを支援し、また、たくさんの方のスポーツ情報を提供できるよう努力してまいります。